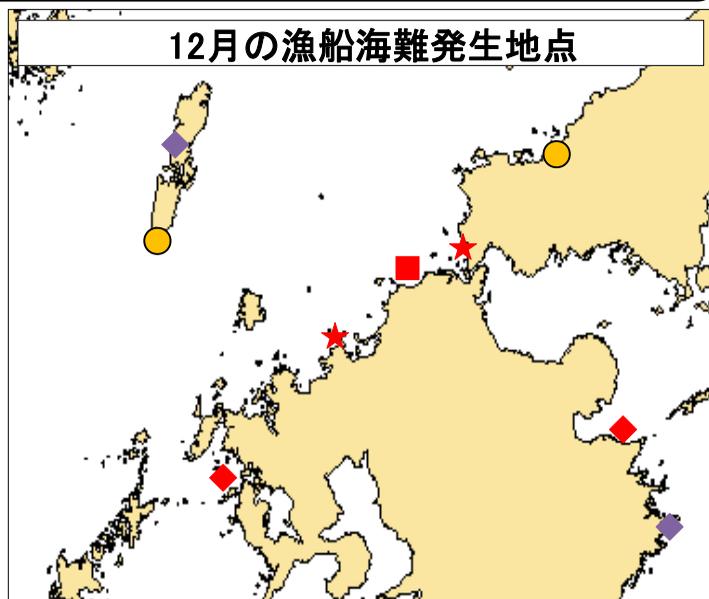


令和5年12月発生  
七管内漁船海難 計9隻

令和5年12月末現在 累計 82隻 (前年同 80隻)  
漁船海難発生隻数は前年に比べ **2隻増加**

漁船海難隻数 (速報値)		県別内訳	
		12月	令和5年累計
衝突	★ 2	山口県 2	13(11)
乗揚	● 2	福岡県 2	13(20)
運航不能 (機関故障)	■ 1	佐賀県 0	3(8)
運航不能 (その他)	◆ 2	長崎県 3	42(32)
運航不能 (無人漂流)	◇ 2	大分県 2	11(9)
合計 9隻 (昨年 8隻) 死亡、行方不明者: 1名		合計 9隻	82隻(80隻) ( )は昨年同月



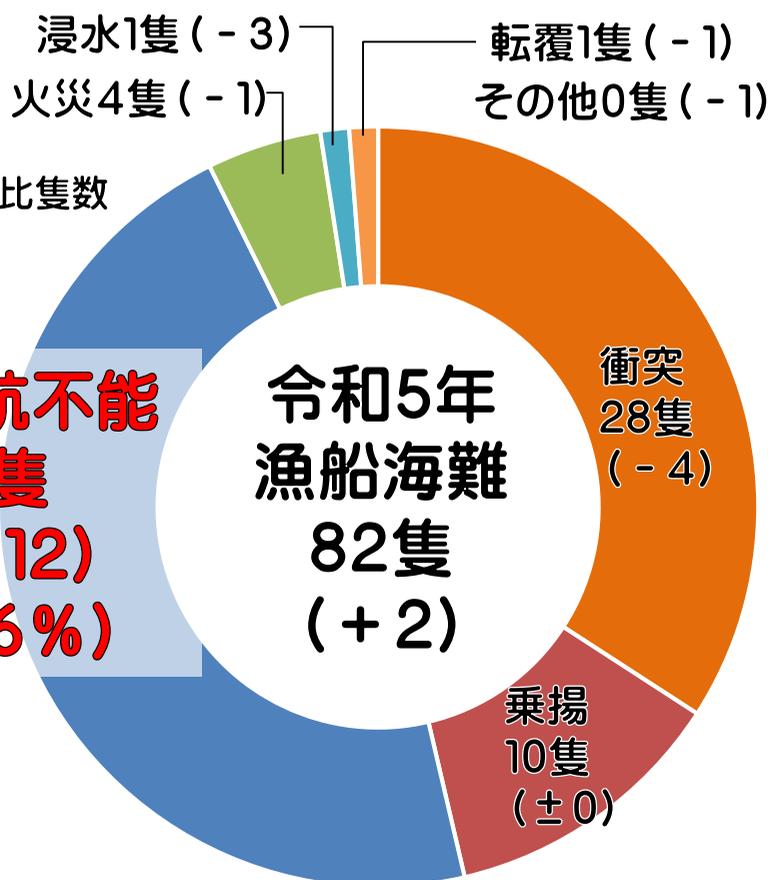
累計死亡・行方不明者数 6名 (令和5年12月末日現在)

## 令和5年漁船海難 運航不能が激増！

運航不能の内訳	
機関故障	13隻(+5)
無人漂流	9隻(+3)
推進器障害	5隻(-2)
燃料欠乏	3隻(+2)
係留不備	2隻(+2)
有人漂流	2隻(-1)
バッテリー-過放電	1隻(+1)
走錨	0隻(-1)
その他	3隻(+3)

※ ( ) は前年比隻数

**運航不能**  
**38隻**  
**(+12)**  
**(46%)**



「機関故障」や乗船者の海中転落等を起因とした「無人漂流」が増加しています。  
出港前点検や定期的な機関整備を実施し、  
作業中等の海中転落の防止に努めましょう。

本年も「ご安全に！」